

係長から強い課長への分岐点

●受講期間 2ヵ月

●受講料 17,600円

マルチデバイス対応

■テキスト2冊(Webテキストも閲覧可) ■添削レポート2回(Web提出可)

係長と課長の立場と役割の違いを明らかにし、
係長の仕事と課長の仕事の取り組み方の違いを認識する

“現場の係長”から、成果をあげる“組織の課長”への意識と態度変容を促す

マネジメントの原則を基礎からやさしく解説し、
マネジメントの実務行動を身近な事例(ショート・ケース)や
チェックリスト(自己診断)などによって実践的な理解をすすめる

※ テキストはインターネットで閲覧できます。Web提出には「Microsoft Word」が必要です。



●第1単元

監督者の仕事と管理者の仕事の分岐点 【マネジメントの原則】

【係長の仕事の棚卸しと課長の仕事のオリエンテーション】

- ・監督業務とマネジメント業務の違い
- ・係長の立場と役割、課長の立場と役割
- ・リーダーとしての役割、フォロワーとしての役割、プレーヤーとしての役割、メンバーとしての役割、コーディネーターとしての役割
- ・課長に必要な能力は何か(マインドとスキル)
- ・職務と権限と責任の関係
- ・マネジメントとコントロールの違い
- ・管理の原則 — PDCAのサイクルをまわす

[演習]・チェック・リスト(自己診断)とショート・ケーススタディ …他

●第2単元

業務の成果と組織の成果の分岐点 【マネジメントの実践】

【オペレーションの効率の追求からマネジメントの成果へ】

- ・「使命」(ミッション)と「あるべき姿」(ビジョン)を考える
- ・課題達成と問題解決の取り組み
- ・発生型問題と創造(発見)型問題
- ・障害・制約条件をどうクリアするか、リスクにどう対処するか
- ・部分最適ではなく全体最適をめざす
- ・部下指導のあり方とメンバーとの対話の仕方
- ・課長の発揮すべきリーダーシップ
- ・メンバーのモチベーションを高める

[演習]・チェック・リスト(自己診断)とショート・ケーススタディ …他

オンラインでもオフラインでも学習できる！(すべての学習方法に対応)

※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。

